

施設先訪問数 4園 回収数 4園 割合 100%

事業所名 大府市発達支援センターおひさま

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的で分かりやすく取り入れやすいものですか。	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任からの質問に事例を出しアドバイスをもらえたため分かりやすかった。</li> <li>・必要な支援を具体的な場面の例を出しながら説明して下さったので分かりやすかった。</li> <li>・「どう接したらいいか」という抽象的な相談でもその子にとって一番良い支援を何度も考察してくださりとてもよかったです。</li> <li>・日頃の保育で取り入れやすい提案が多く、実践につなげやすかった。</li> </ul>	<p>ありがとうございます。訪問先施設の生活の中で、実際によくある場面や今後予測される姿を先生方と一緒に検討しながら、関わり方や支援方法を考えていきました。先生方に様々なことを教えていただきながら、対象のお子さんへの対応を、今後も一緒に検討していきたいと思います。</p>
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園の集団での保育と異なり、専門的な視点の支援方法が学びになった。</li> <li>・子どもの見立てを具体的に助言してくださり勉強になった。</li> <li>・自分たちで気づけないところにも助言があり、子どもの支援につながったと思う。</li> </ul>	<p>励みになるお言葉をいただき嬉しく思います。これからも、訪問先施設の先生方と一緒に支援を組み立てていきたいと思います。</p>
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切に返答してもらい分かりやすかった。質問の有無を毎回確認してくださったため話しやすかった。</li> <li>・子どもへの関わり方に迷いを感じたり、不安を感じた時に、的確にアドバイスをしていただいた。</li> <li>・その場で、助言してくださる時もあり、実践に繋げることができた。</li> <li>・どのように対応していくと良いか質問をした時に様々な提案をしていただけた。</li> <li>・担任にも具体的な事例に基づいて、分かりやすく対処の方法、言葉掛けをアドバイスいただき毎度助かっている。</li> </ul>	<p>ありがとうございます。直接支援の中で、先生方が関わりを迷われたり不安を感じたりした際に、訪問支援員に声を掛けていただけたことで、一緒に関わり方を検討することができました。また、振り返りの時間に質問をいただき、その後の支援の方向性を確認できました。今後も、丁寧に質問に答えられるよう努めていきたいと思います。</p>

4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・おひさまに通っていた時の様子も知ことができ保育につなげることができた。訪問支援時には見られなかつた行動に対しての関わりにも回答してくださり参考になった。</li> <li>・子どもの関わり方で困っている事、悩んでいる事を相談すると様々な見方からその子の気持ちや行動について考えて教えてくださったので、考え方の視野が広がった。</li> <li>・おひさまから移行の子だったため、どう関わってきたか等以前の姿も聞きながら行えたため、良かった。</li> </ul>	そう言っていただけて光栄に思います。訪問先施設の先生方が共有した支援方法を積極的に試していただいたことで、対象児のお子さんの課題が減り、困りごとが解消されていく様子を肌で感じていました。訪問先施設の先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。
5	事業所からの支援に満足していますか。	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・本児の課題に対してだけでなく訪問支援修了後の支援先等を共に考えることができよかったです。</li> <li>・とても満足しています。特定のこどもだけではなく、クラス全体の子どもの姿や雰囲気も見てくださり、アドバイスがいただけ勉強になった。</li> <li>・保育園ー保護者ーおひさまと連携をとりながら行えるところが良かった。</li> </ul>	温かい言葉をありがとうございます。嬉しくもあり、身に余る思いです。対象のお子さんの支援を組み立てていくにあたり、訪問先施設の先生方と課題に取り組んでいけるように連携を図っていきたいと思います。また、訪問先施設と家庭との橋渡しの役割を担えるよう努めていきたいと思います。
その他、お気付きの点をご記入ください。					
<p>・折り紙を折る、めいろをする一人遊びから、友達に興味を持ちはじめた時に他児への関わり方を知らせたり、声かけの仕方を伝えたりする支援がとても勉強になりました。学んだことを実践に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。</p> <p>・クラス運営について、“こういうところ良いです”と良いところも伝えていただけたこと励みになりました。また、クラスで支援対象児に対してこういう姿があるといった相談にもどう関わっていくと良いかも教えてください、良かった。</p> <p>・訪問支援が保護者申し込みだけでなく、園の希望等で訪問してもらえる枠があるとうれしいです。訪問支援の機会により私たち保育教諭側も支援児とのやりとり、言葉のかけ方を学ぶ（考える）とても有難い場となり感謝しております。</p>					